

議案 番号	10	資料 番号	1
下水道課			



令和 7 年度 燕市下水道事業会計当初予算の概要

新潟県燕市



●業務の予定量（第2条）

区 分	令和7年度	令和6年度	比 較	
(1) 年 間 有 収 水 量	3,434,328 m ³	3,379,578 m ³	54,750 m ³	1.6 %
(2) 一 日 平 均 有 収 水 量	9,409 m ³	9,259 m ³	150 m ³	1.6 %
(3) 主 要 な 建 設 改 良 事 業	1,475,800 千円	1,216,000 千円	259,800 千円	21.4 %
公共下水道の整備(未普及対策)事業	1,388,000 千円	1,110,000 千円	278,000 千円	25.0 %
本町排水区(合流)管路施設改築更新事業	12,500 千円	106,000 千円	▲ 93,500 千円	▲ 88.2 %
下水終末処理場施設改築更新事業	75,300 千円	－	75,300 千円	皆増

●収益的収入及び支出（第3条）

【収 入】

年 度 款 項	令和7年度		令和6年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 下水道事業収益	2,170,226	100.0	2,240,157	100.0
第1項 営業収益	809,179	37.3	818,153	36.5
第2項 営業外収益	1,361,046	62.7	1,422,003	63.5
第3項 特別利益	1	0.0	1	0.0

【支 出】

年 度 款 項	令和7年度		令和6年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 下水道事業費用	2,151,947	100.0	2,181,115	100.0
第1項 営業費用	1,898,713	88.3	1,932,303	88.6
第2項 営業外費用	252,334	11.7	247,464	11.4
第3項 特別損失	100	0.0	548	0.0
第4項 予備費	800	0.0	800	0.0

●資本的収入及び支出（第4条）

【収 入】

年 度 款 項	令和7年度		令和6年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 資本的収入	2,755,150	100.0	2,651,766	100.0
第1項 企業債	1,992,610	72.3	1,982,988	74.8
第2項 他会計負担金	72,276	2.6	71,554	2.7
第3項 他会計補助金	145,231	5.3	61,526	2.3
第4項 国県補助金	520,750	18.9	516,500	19.5
第5項 負担金	19,283	0.7	14,198	0.5
第6項 預託金償還金	5,000	0.2	5,000	0.2

【支 出】

年 度 款 項	令和7年度		令和6年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 資本的支出	3,512,318	100.0	3,510,463	100.0
第1項 建設改良費	1,597,766	45.5	1,339,461	38.2
第2項 企業債償還金	1,909,552	54.4	2,166,002	61.7
第3項 預託金	5,000	0.1	5,000	0.1

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 7億5,716万8千円は、減価償却費で留保された資金などで補てんします。

<当初予算の概要>

1. 予算規模

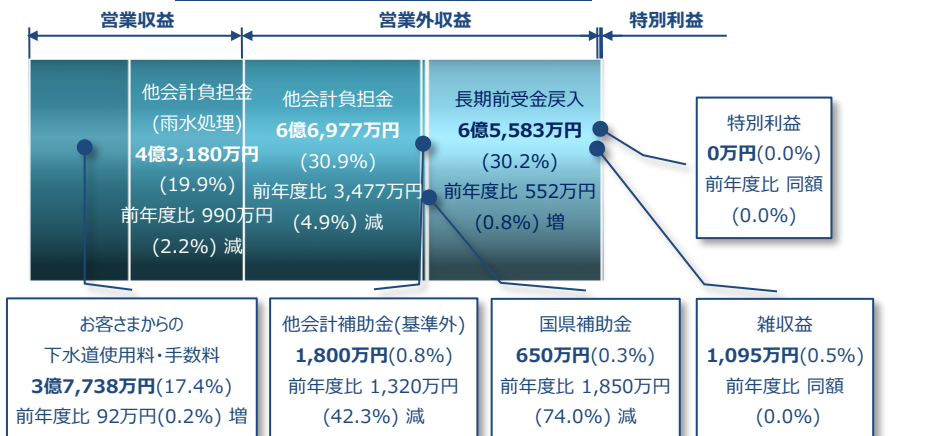
総事業費 **56 億 6,427 万円**

前年度比 2,731万円 (0.5%) 減

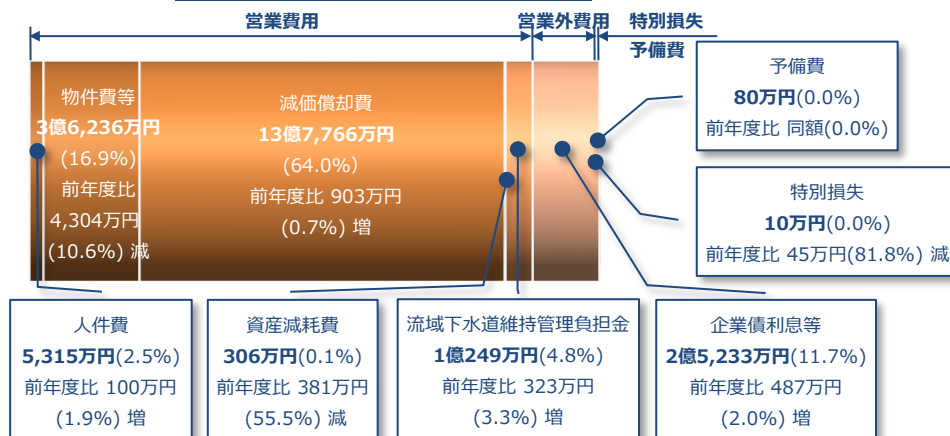
集合処理区域の未普及解消に向け、下水道管路施設の整備事業を重点に置く予算編成を行いました。

下水を集め、処理するための予算 (収益的収支)

収入 **21 億 7,023 万円** (下水道事業収益)
前年度比 6,993万円 (3.1%) 減

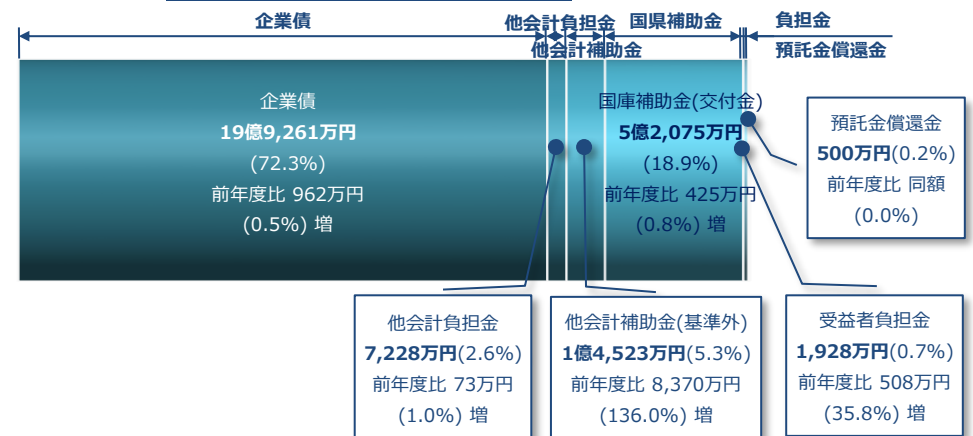


支出 **21 億 5,195 万円** (下水道事業費用)
前年度比 2,917万円 (1.3%) 減

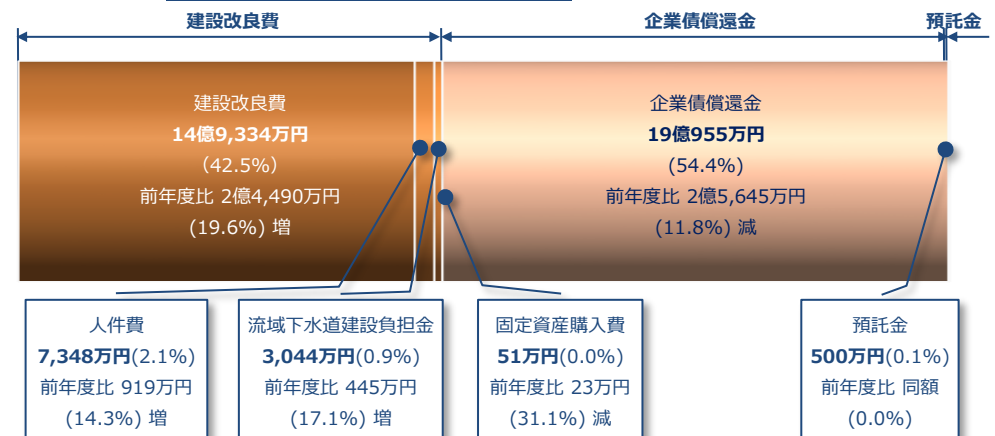


下水道施設をつくるための予算 (資本的収支)

収入 **27 億 5,515 万円** (資本的収入)
前年度比 1億338万円 (3.9%) 増



支出 **35 億 1,232 万円** (資本的支出)
前年度比 186万円 (0.1%) 増



※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 7億5,717万円は、減価償却費で留保された資金などで補てんします。

2. 主な建設事業

公共下水道の整備（未普及対策）事業

【事業期間】 令和元年度 ～ 令和10年度

燕市汚水処理施設整備構想に基づき、集合処理区域として位置づけられた区域の未普及解消に向けて下水道を整備します。

予算額 **13 億 8,800 万円** 前年度比 2億7,800万円（25.0%）増
 （国の社会資本整備総合交付金 5億500万円を活用）

【事業内容】

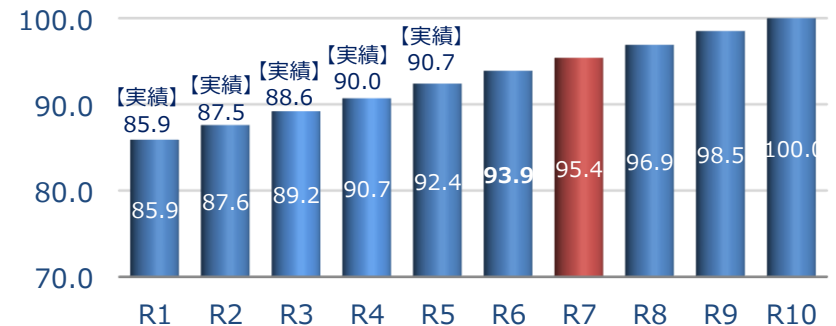
- | | |
|----------------------|-----------------|
| ● 下水道管渠工事 | 事業費
13億300万円 |
| ● 測量設計・積算業務委託 | 3,500万円 |
| ● 工事に伴うガス導管・水道管等移設補償 | 5,000万円 |

【前年度比較内訳】

- 下水道管渠工事費 2億9,300万円の増
- 測量設計業務委託 1,000万円の減
- 工事に伴うガス導管・水道管等移設補償 500万円の減



集合処理区域の下水道処理人口普及率(%)【目標値】



※ 下水道処理人口普及率を集合処理区域内における割合に換算した値です。
 （令和10年度概成とした下水道処理人口普及率59%を集合処理区域の下水道処理人口普及率100%に換算しています。）

本町排水区（合流）管路施設改築更新事業

【事業期間】 平成26年度 ～ 令和10年度

本町排水区における合流管路施設の老朽化による幹線下水道管の改修工事を実施するため、測量設計業務委託を行います。

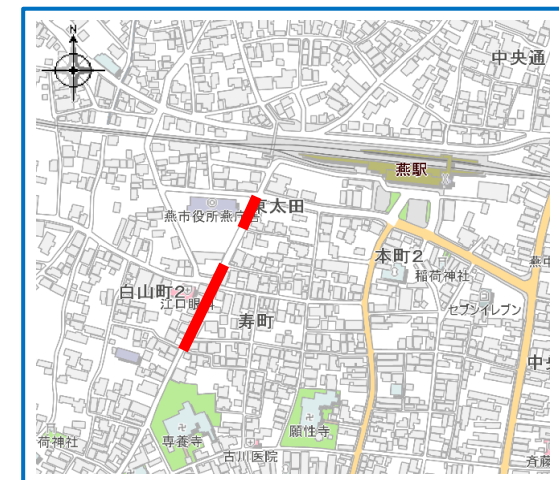
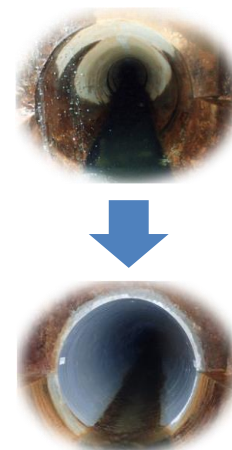
予算額 **1,250 万円** 前年度比 9,350万円（88.2%）減
 （国の防災・安全交付金 350万円を活用）

【事業内容】

- | | |
|----------------------------------|----------------|
| ● 本町排水区（合流）管渠更生測量設計業務委託（延長 105m） | 事業費
1,250万円 |
|----------------------------------|----------------|

【前年度比較内訳】

- 本町排水区（合流）管渠更生工事 1億600万円の皆減
- 本町排水区（合流）管渠更生測量設計業務委託 1,250万円の皆増



下水終末処理場施設改築更新事業

【事業期間】 令和4年度 ～ 令和10年度

下水終末処理場における汚泥処理・水処理施設の耐震化を図るとともに、老朽化した設備等の改築・更新を行います。

予算額 **7,530 万円** 前年度比 7,530万円 皆増
(国の防災・安全交付金 1,225万円を活用)

【事業内容】

- 脱水機棟耐震補強工事
- 脱水機棟耐震補強工事費積算・施工監理業務委託
- 生污泥ポンプ更新工事
- 管廊床排水ポンプ更新工事
- 反応タンク設備実施設計業務委託

事業費

2,700万円
400万円
747万円
343万円
3,340万円



脱水機棟



ポンプ設備



反応タンク設備

3. 下水道事業経営の健全化

下水道使用料の適正化に向けたPR

【事業期間】 令和7年度

燕市下水道事業経営改善戦略を踏まえ、下水道使用料の適正化に向けたチラシの作成や住民説明会を実施し、下水道使用者等への周知を図ります。

予算額 **29 万円** **新規**

【事業内容】

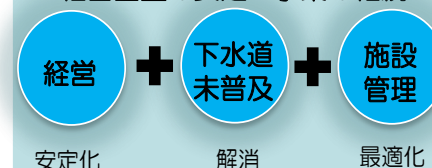
- 下水道使用料の適正化に向けたチラシ作成
- 住民説明会での手話通訳・要約筆記謝金
- 手話通訳の費用弁償

事業費

20万円
8万円
1万円

燕市下水道事業 経営改善戦略

経営基盤の安定・事業の継続



4. 下水道による内水浸水対策事業

内水浸水想定区域図の作成

【事業期間】 令和6年度 ～ 令和7年度

気候変動を踏まえた下水道による都市浸水対策のソフト施策として、下水道排水区域の内水浸水想定区域図を作成します。

予算額 **1,800 万円** 前年度比 500万円（21.7%）減

（国の防災・安全交付金 650万円を活用）

【事業内容】

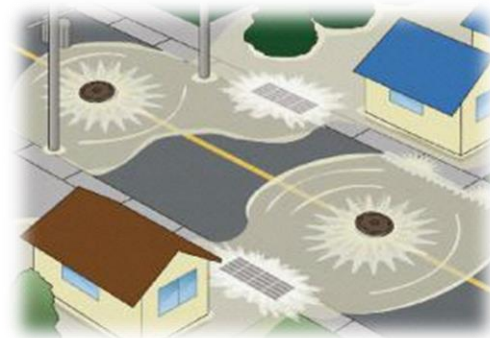
- 燕市内水浸水想定区域図作成業務委託

事業費

1,800万円

【前年度比較内訳】

- 燕市内水浸水想定区域図作成業務委託 500万円の減



5. 合併20周年記念事業

合併20周年カラーデザインマンホール蓋の製作

【事業期間】 令和7年度

合併20周年に合わせ、旧3市町の特徴を描いた新しいカラーデザインマンホール蓋を製作し、下水道の普及啓発に活用します。

予算額 **68 万円** **新規**

【事業内容】

- カラーデザインマンホール蓋製作
- アクリル製カラーデザインマンホール蓋製作等

事業費

51万円

17万円



●企業債（第5条） 前年度比 962万2千円（0.5%）増

起債の目的と限度額は、	公共下水道事業債	10 億	920 万円
	資本費平準化債	5 億円	
	借換債	4 億	8,341 万円
	計	19 億	9,261 万円

前年度比 2億3,960万円（31.1%）増

前年度比 同額

前年度比 2億2,997万8千円（32.2%）減

●一時借入金（第6条） 前年度比 同額

一時借入金の限度額は、10 億円

●予定支出の各項の経費の金額の流用（第7条）

各項に計上した予定額に過不足を生じた場合 …… 同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

●議会の議決を経なければ流用することのできない経費（第8条） 前年度比 1,018万1千円（8.7%）増

職員給与費 1 億 2,662 万 9 千円

●他会計からの補助金（第9条） 前年度比 7,050万5千円（76.0%）増

下水道事業運営のため、補助を受ける金額は、1 億 6,323 万 1 千円（一般会計からの補助）

●利益剰余金の処分（第10条） 前年度比 3,269万7千円（90.1%）減

減債積立金 359 万 2 千円（当年度利益剰余金）

<参考>【令和6年度予算繰越事業（補正予算）】

本町排水区（合流）管路施設改築更新事業

【事業期間】 平成26年度 ～ 令和10年度

本町排水区における合流管路施設の老朽化による幹線下水道管の改修工事を実施するため、測量設計業務委託を行います。

令和6年度繰越予算額 1,350 万円
（国の防災・安全交付金 500万円を活用）

【事業内容】

- 本町排水区（合流）管渠更生測量設計業務委託（延長 190m）

事業費
1,350万円

